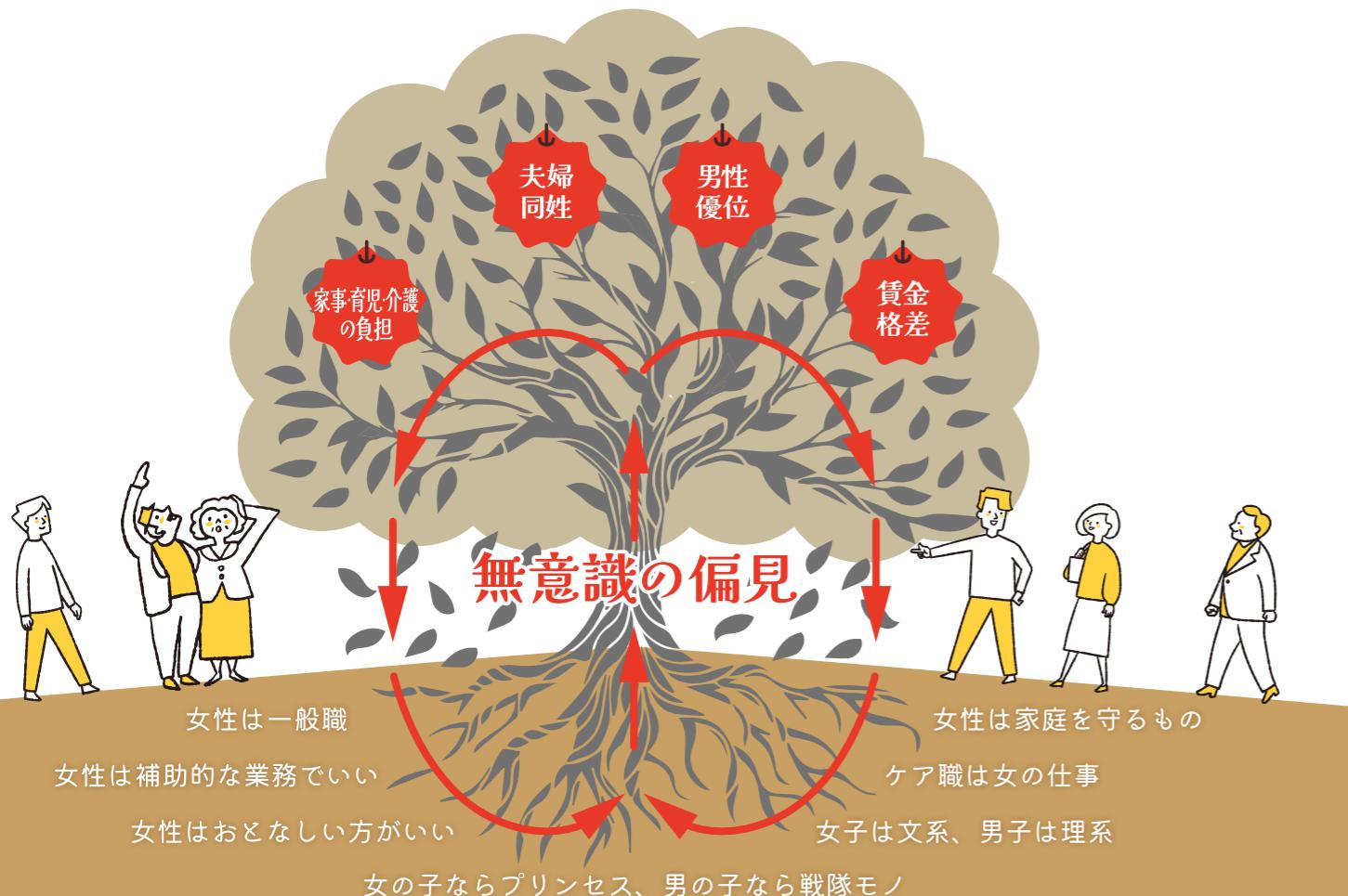


モヤる原因を考えてみた

社会の仕組みを木で表したら?

モヤモヤや生きづらさの根っこは、
あらゆる場所で「無意識の偏見」が再生産・強化されているから。
それは例えば、木から落ちる葉が土となり、栄養となり、
木がどんどん育っていく様子に似てるかも。



結果

性交同意年齢
13歳
※2023年3月現在

理系大学生の男女比
22.7%
※2022年文科省調査より算出(理・工・農)

正規雇用の男女比
34.3%
※2021年総務省調査より算出

女性の給与水準
男性の75%
※2021年内閣府報告

女性の課長職以上の割合
10.7%
※2021年厚生労働省調査

夫婦同氏制の国
日本だけ
※2021年内閣府報告

夫の姓を選択
95%
※2021年内閣府報告

家事・育児時間の差
**女性 7時間28分
男性 1時間54分**
※2021年総務省調査

女性国会議員割合
15.4%
※2022年総務省調査

だから世界でもこんなに低い
ジェンダーギャップ指数〔政治分野〕

139位/146カ国
※2022年世界経済フォーラム調べ

完全平等を「1」とすると
0.061 0.874
(不平等) (平等)

1位アイスランド
139位日本

嘘っ、これ現代の話?! 次世代にこの結果を引き継ぐの?

すしP、あなたもお手本!

「すしP、あなたもお手本!」
この言葉が、多くの人に届けられた。すしPの活動は、女性の権利を尊重する文化の醸成と、女性の社会参画の促進を目指す取り組みだ。彼の活動は、多くの人々の心に響き、社会の変化をもたらす力を持った。すしPの精神は、今もなお多くの人々の胸に残っている。

「すしP、あなたもお手本!」
この言葉が、多くの人に届けられた。すしPの活動は、女性の権利を尊重する文化の醸成と、女性の社会参画の促進を目指す取り組みだ。彼の活動は、多くの人々の心に響き、社会の変化をもたらす力を持った。すしPの精神は、今もなお多くの人々の胸に残っている。

すしP、あなたもお手本!

最後に
すしPおすすめの推し先輩

市川房枝 (1898~1981)

その原点は「女に生まれたから、仕方ない」という母の言葉。当時、女性は政治の世界から全く締め出されていたため、26歳の市川は、女性が参政権を得なければ社会を変えないと、運動を始めた。第二次世界大戦後の1946年に、ようやく女性の投票と立候補が実現。1953年から「理想選挙」によって参議院議員となり、通算25年にわたって、女性の地位向上と政治の浄化に尽力した。

「理想選挙」とは?
お金のある人や野心を持つ人が政治家となるのではなく、市川房枝は政党に縛られずに住民が「出たい人より出したい人」を推し出す、住民参加型の選挙運動を「理想選挙」と名づけ、自ら実践し続けた。



「すしP」と、「すべての女性がシアワセになるプロジェクト」の今後はここでみられます!



発行・お問い合わせ
公益財団法人市川房枝記念会女性と政治センター

市川房枝の遺志を継ぎ、平和で平等な住民主体の社会の実現を目指し、民主主義サポートーの育成、また、無所属女性地方議員養成・支援の場として活動しています。

私たちも
推して頂けると
嬉しいです
機関誌『女性展望』の定期購読、
講座等への参加、維持員(会員)としての参加、
ぜひ「市川房枝記念展示室」へもお越しください。



〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-21-11 婦選会館 TEL03-3370-0238
<https://www.ichikawa-fusae.or.jp> fitikawa@trust.ocn.ne.jp (発行2023.3)

すしP
はじめよう~!

すべての女性がシアワセになるプロジェクト!

